

表計算演習Ⅰ（1年生前期／演習科目／卒業必修）

目的・ねらい

大学や実社会において必須となっているソフトウェアである表計算ソフト「EXCEL」が利活用できるようになることを目的とする。この講義では、データ入力、関数の利用、グラフ作成を中心とした「Microsoft Excel」の基本操作を習得する。さらに表計算演習Ⅱの講義へと接続し、日商 PC 検定（データ活用）3 級合格を目指す。

到達目標	1. EXCEL の基本機能（表作成、式・関数の利用、グラフ作成等）を使う事が出来る。
------	---

内容・項目	レベル 4	レベル 3	レベル 2	レベル 1
計算式	検定の問題の題意にあった式を、教員の指導なく、作成することができる。	必要な情報を得るための式を、教員の指導なく、作成することができる。	必要な情報を得るための式を、教員の指導の下、作成することができる。	必要な情報を得るための式を、教員の指導があっても、作成することができない。
関数	検定の問題の題意にあった関数を選択し、値を求めることができる。	情報を得るために必要な関数を選択し、値を求めることができる。	基本的な関数の使い方を理解できている。	基本的な関数の使い方を理解できていない。
知識・理解	EXCEL を使って、様々なデータを処理することができる。	EXCEL を使って、様々なデータを処理することがある程度できる。	EXCEL を使って、様々なデータを処理することが、教員の指導があればある程度できる。	EXCEL を使って、様々なデータを処理することがほとんどできない。